４　インターネットと匿名性

（１）グローバルＩＰアドレス

　インターネットで使われているＩＰアドレスをグローバルＩＰアドレスという。インターネットに接続されている全世界のコンピュータから１台を特定することのできるアドレスであり、重複したアドレスが割り振られないよう、（　ＩＣＡＮＮ　）(Internet Corporation for Assigned Names and Numbers)という国際的な非営利組織が管理している。日本では、（　ＩＣＡＮＮ　）から委託された（　ＪＰＮＩＣ　）(Japan Network Information Center)が国内のＩＰアドレスを管理していたが、２００２年４月１日にＪＰドメインの登録管理業務が、（　ＪＰＲＳ　）(Japan Registry Services)へ移管されている。

（２）プライベートＩＰアドレス

　同じ建物や敷地内（会社、学校、家など）にあるコンピュータやプリンタなどの機器をつないだネットワークのことを（　ＬＡＮ　）(Local Area Network)という。

　（　ＬＡＮ　）では、一般に特定の範囲からなるプライベートＩＰアドレスが使用されている。同一ＬＡＮの中では重複したＩＰアドレスを割り振ることはできないが、異なるＬＡＮ同士では重複するＩＰアドレスを使用しても問題ない。

192.168.1.1

192.168.1.3

192.168.1.2

192.168.1.2

192.168.1.3

192.168.1.1

△△会社内ＬＡＮ

○○学校内ＬＡＮ

それぞれがつながっていないので同一のIPアドレスが使われても問題ない

（３）ＪＰＮＩＣのホームページでグローバルＩＰアドレスをWHOIS検索してみよう

　　①*≪実在する組織のIPアドレスを指定≫* ⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　②*≪実在する組織のIPアドレスを指定≫* ⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　③*≪実在する組織のIPアドレスを指定≫* ⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（４）ＷＷＷやメールなど、インターネット上でサービスを提供しているコンピュータへアクセスを行

うと、いつ、どのＩＰアドレスのコンピュータから、どのようなアクセスがあったかが記録される。この記録のことを（　アクセスログ　）という。

　この記録を元に、そのアドレスがどの国のどの組織が管理しているＩＰアドレスなのかを割り出すことができる。

　インターネットを利用するには、ＩＳＰ（　インターネットサービスプロバイダ　）や携帯電話会社と契約し、その会社から与えられたＩＰアドレスを使って、インターネットに接続することが必要である。ＩＳＰや携帯電話会社のサーバには、いつ、どの情報機器から通信を行ったかという記録が残されている。そのため、インターネットを通じて不正な情報を発信したり犯罪を行ったりした場合に、その個人を特定することが可能である。インターネットの匿名性は極めて（　低い　）と言え、モラルを守った行動が求められる。

≪話し合ってみよう≫

インターネット上の掲示板に自分の個人情報が書き込まれていた場合、どのように対処したらよいか。

有効と思われる手だてを話し合い、三つ挙げて、理由も書き込んでみよう。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |